

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 5 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |          |   |   |  |            |
|----------|----------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号     | 現状における問題点、課題                              | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 38<br>45 | 希望に沿って支援できていない時もある。<br>職員の都合になってしまう部分もある。 | 一人ひとりの暮らし方や思いに合わせた対応に努め、利用者様のペースでの介護や入浴をできるようにする。     | 利用者様のペースに合わせる。<br>利用者様の意見や気持ちを十分に聞く。<br>入浴の際は、前もって着替えの準備をし、スムーズに行なえるようにする。<br>利用者様が好む時間に入れるように合わせる努力をする。 | 12ヶ月       |
| 2        | 49       | 日常的な外出が十分ではない                             | 各利用者様が日々の外出できる体制を作る<br>外出により気分転換を図り、帰宅願望への軽減に努める      | 天候の良い日に週に2~3度、数人ずつ散歩へ出かける。<br>買い物の際、お手伝いいただける方には、一緒に出かける。<br>行事には、季節感に合わせ、外出企画を計画する。                     | 12ヶ月       |
| 3        | 18       | 利用者様と職員が、暮らしを共にする者同士の関係作りが足りない            | 利用者様の人格を尊重し、言葉かけとお互いの名前を明確にする工夫をする                    | 顔写真と名前を明記したものを掲示する。  | 6ヶ月        |
| 4        | 27       | 記録を書く者が状況把握が不十分である                        | 記録を読む側が目にし、情報をしっかり理解できるように記録をする                       | 利用者様の状態や対応は詳細に具体的に記録をする。<br>業務伝達事項は分けて記入する。  | 12ヶ月       |
| 5        | 48       | 生活する中で役割を持った楽しみが十分支援できていない                | 利用者様から、作物の作成の手伝いをしてもらい、これまでに培ってきた、知識の披露や役割が持てるように支援する | 利用者様へ水あげなどをお願いし、役割を持っていただく。<br>分からない事があれば、利用者様にお聞きし、実際に行なっていただけるようにする。<br>作物が実れば、食卓に挙げ、全体で楽しめるようにする。     | 12ヶ月       |
| 6        | 2        | 地域との繋がりが不十分であり、交流が図れていない                  | 地域の方へ積極的に交流を図り、日常的な交流へつなげられるようにする                     | 町内会への参加を依頼する。<br>地区の消防訓練への参加をする。<br>小中学校へ働きかけ、交流が図れるようにする。   | 12ヶ月       |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。